

産建文教常任委員会

おきたま木材乾燥センターを視察

3月10日に委員会が開催され、鮎貝地内に昨年完成したばかりの「おきたま木材乾燥センター」を視察した。

町産木材の利活用促進に期待する

【設立日】

平成28年6月1日

【会社名】

おきたま木材乾燥センター株式会社

【事業目的】

置賜地域産材の利用を促進するため、市場ニーズに対応した高品質な製品を安定的に提供していく。

【施設内容】

- ◇木材乾燥機 2基
- ◇自動4面かん盤
- ◇木材品質測定器
- ◇マーキング装置
- ◇作業用建物 1棟

【建設費】

- 1億7345万円
- ・国補助8030万円
- ・町補助2000万円

【年間出荷量】

3600m

【雇用】

新規雇用4人（うち白鷹出身2人）



最新の製材ライン



稼働中の木材乾燥機

質疑

木材乾燥機の性能は

委員 1回の乾燥にかかる日数は、

事業者 含水率20%以下が目標で、1週間から10日。木の質によるので熟練の管理を要する。

地域の未来を拓く実践力

「白鷹町生涯学習振興計画」の策定について説明を受けた。

みんなが地域で活躍できる仕組みづくりが必要

【施策の3本柱】

- ①生涯にわたる学びの推進
- ②生涯スポーツの振興
- ③芸術文化の振興

【推進体制の整備】

- ◇指導者の育成
- ◇地域人材を活用した学習活動の推進
- ◇地区コミセンとの連携・協働 など

質疑

コミセンの負担は

委員 地区コミセンに対し、事業の増加による過剰な負担にならないよう願うが。

当局 地域の中で議論し、独自の活動をしていただければ良いと考えている。今後は集落



さすが先輩、手つきがいい！
(西高玉地区わらじ作り講習会)

支援員や、地域で自由に活用できる財源となる交付金事業を準備したいと考えている。

その他

- 日本の紅（あか）をつくる町連携推進事業
- 白鷹町下水道事業の経営戦略の策定
- 観音寺観音堂保存修理事業の状況
- 全国高校総体女子ソフトボール競技開催準備状況などについて説明があった。